

県名	出典文章のタイトル	筆者	出版社	出版年
青森県	カラフル	阿部暁子	集英社	2024
岩手県	さよなら校長先生	瀧羽麻子	PHP研究所	2024
宮城県	たい焼き・雑貨 銀座ちぐさ百貨店	長月天音	角川春樹事務所（ハルキ	2024
秋田県	あの日の風を描く	愛野史香	角川春樹事務所	2024
山形県	今日も誰かの誕生日	二宮敦人	光村図書出版	2024
福島県	もし、わたしがもっと踏みだせたなら	高村有		
茨城県	雫	寺地はるな	NHK出版	2024
栃木県	今日も私は、ひとつの菓子を	高田充	淡交社	2024
群馬県	オリオンは静かに詠う	村崎なぎこ	小学館	2025
埼玉県	踊れ、かっぱれ	実石沙枝子	祥伝社（祥伝社文庫）	2025
千葉県	ひゃっか！ 全国高校生花いけバトル	今村翔吾	文響社	2018
東京都立青山	試みの岸	小川国夫	河出書房新社	1972
東京都立立川	みずもかえでも	関かおる	KADOKAWA	2024
東京都立八王	銀河の図書室	名取佐和子	実業之日本社	2024
東京都立国立	風に恋う	額賀濤	文藝春秋	2018
東京都立戸山	香水の虹	牧野信一	時事新報社（雑誌『少女	1921
東京都立新宿	「授かり物」（『もの語る一手』所収）	青山美智子	講談社	2025
神奈川県	秘仏の扉	永井紗耶子	文藝春秋	2025
富山県	サーカスの音	井岡道子		
石川県	空色バウムクーヘン	吉野万理子	徳間書店	2015
福井県	白紙を歩く	鯨井あめ	幻冬舎	2024
山梨県	「藍を継ぐ海」（『藍を継ぐ海』所収）	伊与原新	新潮社	2024
長野県	その本はまだリユールされていない	坂本葵	平凡社	2025
岐阜県	カーテンコールはきみと 幽霊部長の銀河鉄	神戸遥真	偕成社	2025
静岡県	あの子の隣で待つ春は	上田聡子	文研出版	2025
愛知県	雫	寺地はるな	NHK出版	2024
三重県	今日もピアノ・ピアーノ	有本綾	Gakken	2023
兵庫県	天上の火焰	遠田潤子	集英社	2025

県名	出典文章のタイトル	筆者	出版社	出版年
和歌山県	ギプス	片島麦子	KADOKAWA	2025
鳥取県	日日是好日ー「お茶」が教えてくれた15のし	森下典子	飛鳥新社	2002
島根県	夜空にひらく	いとうみく	アリス館	2023
岡山県	雫	寺地はるな	NHK出版	2024
広島県	チョコレート・ピース	青山美智子	マガジンハウス	2025
山口県	カーテンコールはきみと 幽霊部長の銀河鉄	神戸遥真	偕成社	2025
徳島県	ちゃっけがいる移動図書館	高森美由紀	中央公論新社	2024
香川県	櫓太鼓がきこえる	鈴村ふみ	集英社	2021
愛媛県	「星の盤側」 (『天才望遠鏡』所収)	額賀濤	文藝春秋	2025
福岡県	おあとがよろしいようで	喜多川泰	幻冬舎	2023
佐賀県	永遠をさがしに	原田マハ	河出書房新社	2011
長崎県	かわせみのみちくさ	瀧羽麻子	偕成社	2025
熊本県	僕たちは我慢している	藤岡陽子	COMPASS	2025
大分県	星の教室	高田郁	角川春樹事務所	2025
宮崎県	疾風の女子マネ!	まはら三桃	小学館	2018
鹿児島県	かわせみのみちくさ	瀧羽麻子	偕成社	2025
沖縄県	なずな	堀江敏幸	集英社	2011
東京学芸大学附属高校	青の刀匠	天沢夏月	ポプラ社	2022
お茶の水女子大学附属高校	「湊をたらした神」 (『湊をたらした神ー吉野せい作品集』所収)	吉野せい	彌生書房	1974
筑波大学附属高校	占い日本茶カフェ「迷い猫」	標野凧	PHP研究所 (PHP文芸文庫)	2021

県名	出典文章のタイトル	筆者	出版社	出版年
北海道	芸術学事始め―宇宙を招くもの	小林道憲	中央公論新社（中公叢書	2015
青森県	赤ちゃんは世界をどう学んでいくのか―ヒト	奥村優子	光文社（光文社新書）	2025
岩手県	建築は、もっと自然に近づくことができる	平田晃久		
宮城県	言葉なんていない？―私と世界のあいだ	古田徹也	創元社	2024
秋田県				
山形県	僕たちは言葉について何も知らない―孤独、	小野純一	ニューズピックス	2025
福島県	僕たちは言葉について何も知らない―孤独、	小野純一	ニューズピックス	2025
茨城県	論理的思考とは何か	渡邊雅子	岩波書店（岩波新書）	2024
栃木県	「お静かに！」の文化史―ミュージアムの声	今村信隆	文学通信	2024
群馬県	悪いことはなぜ楽しいのか	戸谷洋志	筑摩書房（ちくまプリマ	2024
埼玉県	AIを美学する―なぜ人工知能は「不気味」な	吉岡洋	平凡社（平凡社新書）	2025
千葉県	つくるをひらく	光嶋裕介	ミシマ社	2021
千葉県（思考	僕たちは言葉について何も知らない―孤独、	小野純一	ニューズピックス	2025
千葉県（思考	言葉なんていない？―私と世界のあいだ	古田徹也	創元社	2024
東京都立青山	AIを美学する	吉岡洋	平凡社（平凡社新書）	2025
東京都立立川	社会認識と想像力	厚東洋輔	ハーベスト社	1991
東京都立八王	塑する思考	佐藤卓	新潮社	2017
東京都立国立	共感の正体―つながりを生むのか、苦しみを	山竹伸二	河出書房新社	2022
東京都立戸山	「資本主義にとっての有限性と所有の問題」	山下範久	中央公論新社（中公選書	2023
東京都立新宿	僕たちは言葉について何も知らない―孤独、	小野純一	ニューズピックス	2025
神奈川県	AIを美学する	吉岡洋	平凡社（平凡社新書）	2025
新潟県	学ぶとはどういうことか	佐々木毅	講談社	2012
富山県	僕たちは言葉について何も知らない―孤独、	小野純一	ニューズピックス	2025
石川県	世界は進化に満ちている	深野祐也	岩波書店（岩波科学ライ	2025
福井県	桜とは何か 花の文化と「日本」	佐藤俊樹	河出書房新社（河出新書	2025
山梨県	数学する身体	森田真生	新潮社	2015
長野県	いつもの言葉を哲学する	古田徹也	朝日新聞出版（朝日新書	2021
岐阜県	アンドロイドはマンションの夢を見るか？	石黒浩（ほか共著）	毎日新聞出版	2025

県名	出典文章のタイトル	筆者	出版社	出版年
静岡県	「建築における撤退の可能性について」 (『	光嶋裕介	晃洋書房	2024
愛知県	視覚化する味覚―食を彩る資本主義	久野愛	岩波書店 (岩波新書)	2021
三重県	「魚も鏡の姿を自分とわかる」 (『最前線に	幸田正典	河出書房新社	2023
滋賀県 (論説)	しっぽ学	東島沙弥佳	光文社 (光文社新書)	2024
滋賀県 (論説)	できない脳ほど自信過剰	池谷裕二	朝日新聞出版	2017
京都府	まなざしのデザイナー―〈世界の見方〉を変え	ハナムラチカヒロ	NTT出版	2017
大阪府	「まちづくり」のアイデアボックス	橋本憲一郎・山中新	彰国社	2009
大阪府	日本語の謎を探る―外国人教育の視点から	森本順子	筑摩書房 (ちくま新書)	1996
大阪府 (C問)	「借りる」 (『和室礼讃―「ふるまい」の空	上西明	晶文社	2022
兵庫県	西洋のレッスン、日本の手習い―言語化しに	樋口桂子	青土社	2025
奈良県	科学的思考入門	植原亮	講談社 (講談社現代新書)	2025
和歌山県	カラー版 美術の楽しみ方―「好きを見つけ	山梨俊夫	中央公論新社 (中公新書)	2023
鳥取県	読めば分かるは当たり前? ―読解力の認知心	犬塚美輪	筑摩書房 (ちくまプリマ)	2025
島根県 (文章)	「持続可能性」 (『建築をあたらしくする言	川島範久	TOTO出版	2024
島根県 (文章)	具体的な建築―観察から得る設計の手がかり	伊藤暁	学芸出版社	2023
岡山県 (説明)	漢文世界のいきものたち	高芝麻子	大修館書店 (あじあブッ	2025
岡山県 (論説)	建築家のアタマのなか	小堀哲夫	幻冬舎メディアコンサル	2023
広島県	読めば分かるは当たり前? ―読解力の認知心	犬塚美輪	筑摩書房 (ちくまプリマ)	2025
山口県	対話の思考法―相手とぶつからないコミュニ	山野弘樹	KADOKAWA (角川新書)	2025
徳島県	文章は、「転」。―〈自分の言葉〉で書く技	近藤康太郎	フォレスト出版	2024
香川県	桜がなくなる日―生物の絶滅と多様性を考え	岩槻邦男	平凡社 (平凡社新書)	2013
愛媛県	この時代を生きるための独自性のつくり方	田村正資	クロスメディア・パブリ	2025
高知県 (論説)	建築という対話―僕はこうして家をつくる	光嶋裕介	筑摩書房 (ちくまプリマ)	2017
高知県 (論説)	現代人のための読書入門―本を読むとはどう	印南敦史	光文社 (光文社新書)	2024
福岡県	読めば分かるは当たり前? ―読解力の認知心	犬塚美輪	筑摩書房 (ちくまプリマ)	2025
佐賀県	それでも生きていく―不安社会を読み解く知	姜尚中	集英社	2022
長崎県	言葉なんていらない? ―私と世界のあいだ	古田徹也	創元社	2024
熊本県	「ふつうの暮らし」を美学する一家から考え	青田麻未	光文社 (光文社新書)	2024

県名	出典文章のタイトル	筆者	出版社	出版年
大分県	土と生命の46億年史―土と進化の謎に迫る	藤井一至	講談社（ブルーバックス）	2024
宮崎県	読書する脳	毛内弘	SBクリエイティブ（SB新書）	2025
鹿児島県	読めば分かるは当たり前？ ―読解力の認知心理学	犬塚美輪	筑摩書房（ちくまプリマー新書）	2025
沖縄県（文章1）	日本人にとって美しさとは何か	高階秀爾	筑摩書房	2015
沖縄県（文章2）	美しいをさがす旅にでよう	田中真知	白水社	2009
東京学芸大学附属高校	「自炊と自己家畜化」（『ユリイカ』2025年3月号所収）	福永真弓	青土社	2025
お茶の水女子大学附属高校	AIを美学する―なぜ人工知能は「不気味」なのか	吉岡洋	平凡社（平凡社新書）	2025
筑波大学附属高校	「やっかいな問題はどこから来て、どこへ行くのか」（『やっかいな問題はみんなで解く』所収）	山崎吾郎	世界思想社	2022
東京科学大学附属科学技術高校（大問一）	記憶のデザイン	山本貴光	筑摩書房（筑摩選書）	2020
東京科学大学附属科学技術高校（大問二）	日本人の脳に主語はいらない	月本洋	講談社	2008